

別記様式第 1

防火対象物点検結果報告書					
(1) 年 月 日					
奈良県広域消防組合 (2) 消防署長 殿					
管理権原者(3) 住所 _____ 氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) _____ 電話番号 _____					
下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第 8 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づき報告 します。					
記					
防 火 対 象 物	所在地 (4)				
	名称 (5)				
	複数権原の場合に 管理権原に属する 部分の名称 (6)				
	用途*1 (7)		令別表第 1 *1	((8)) 項	
	構造・規模		(9) 造 地上 階 地下 階		
床面積 m ²			延べ面積 m ²		
点検実施日			(10) 年 月 日		
消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用			(11) <input type="checkbox"/> 第 1 号 <input type="checkbox"/> 第 2 号 <input type="checkbox"/> 第 3 号		
点 検 者	住所 (12)		電話番号		
	氏名 (13)				
	免状 (14)	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	有効期限
		年 月 日	第 号	年 月 日	
受付欄*2		経過欄*2		備考*2	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 ※ 1 欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
- 3 消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用の欄は、適用される規定がある場合、該当する規定の口にレ点を記入すること。
- 4 ※ 2 欄は、記入しないこと。

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 年月日	消防署に届出する年月日を記入します。
(2) 宛先	点検対象物を所轄する消防署長宛とします。
(3) 管理権原者	<ul style="list-style-type: none"> 点検対象物の管理権原者の住所、氏名および電話番号を記入します。 法人の場合は、法人の所在地、名称、電話番号および法人を代表する者の役職、氏名を記入します。 個人の場合は、その者の住所または居所を記入します。
(4) 所在地	点検対象物の所在地を記入します。
(5) 名称	点検対象物の名称を記入します。
(6) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	複数権原の場合にあつては、管理権原に属する部分の名称および階数を併せて記入します。 (例)「〇〇株式会社〇〇支店(〇階)」、「ホームセンター〇〇 〇〇店(〇階)」等
(7) 用途	<ul style="list-style-type: none"> 点検対象物の消防法施行令別表第1に掲げる用途区分を記入します。 詳細は、参考事項の「令別表第1に掲げる防火対象物の定義」を参照してください。 ※複数権原の場合にあつては、管理権原に属する部分の用途区分を記入します。 同一敷地内に管理権原者が同一の点検対象物が複数棟ある場合は、それらを1つの点検対象物とみなした用途区分を記入します。
(8) 令別表第一()項	<ul style="list-style-type: none"> 点検対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる項区分により記入します。 (例)「(4)項イ」「(5)項イ」「(16)項イ」等 詳細は、参考事項の「令別表第1に掲げる防火対象物の定義」を参照してください。 ※複数権原の場合にあつては、管理権原に属する部分の項区分を記入します。 同一敷地内に管理権原者が同一の点検対象物が複数棟ある場合は、それらを1つの点検対象物とみなした項区分を記入します。
(9) 構造・規模	<ul style="list-style-type: none"> 構造については、点検対象物の主要構造部の構造を、規模については点検対象物の階数および延べ面積を記入します。 管理権原者が防火対象物の一部を占有等している場合は、防火対象物の延べ床面積を記入し、かつ書きで当該占有等している部分の床面積を併せて記入します。 同一敷地内に管理権原者が同一の点検対象物が複数棟ある場合は別記様式第2(その1)参照と記入し、棟ごとに別記様式第2(その1)を記入し添付する。
(10) 点検実施日	<ul style="list-style-type: none"> 点検対象物の点検を実施した日を記入します。 点検が数日に及ぶ場合は、当該点検を終了した日を記入します。
(11) 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用	同条同項の適用がある場合は、適用号数(第1号、第2号または第3号)の□内にチェックを入れます。
(12) 住所	<ul style="list-style-type: none"> 点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の住所を記入します。 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合は、かつ書きで法人等の所在地を併せて記入します。
(13) 氏名	<ul style="list-style-type: none"> 点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の氏名を記入します。 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合は、かつ書きで法人等の名称および連絡先を併せて記入します。 ※複数の防火対象物点検資格者により点検がなされた場合、防火対象物点検資格者のうち代表者のみ記入します。
(14) 免状	<ul style="list-style-type: none"> 講習機関名、免状交付年月日および免状交付番号は、点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の免状に記載されている事項を記入します。 再講習を受講した防火対象物点検資格者は、「再講習受講年月日」の欄に最新の再講習の受講年月日を記入します。

ⁱ 管理権原者とは、防火対象物について正当な管理権を有し、当該防火対象物の管理行為を法律、契約または慣習上当然行うべき者をいいます。